

2018年12月26日

報道関係者各位

慶應義塾大学医学部

## 国内初の医師向けオンライン診療手引書が完成

### —安全で質の高い遠隔医療の普及に向けて—

慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室の岸本泰士郎専任講師らの研究グループは、医師・法律家・技術専門家による協議を重ね、国内で初となるオンライン診療（インターネット回線を利用して医師が自宅等にいる患者さんにアクセスし遠隔で診療する）（注1）を精神科領域で安全に、高い質を保ちながら行うための手引書を完成させ、本日 Web サイト上で公開しました。

2018年4月よりオンライン診療の一部が保険診療として認められるようになりましたが、オンライン診療を開始するための手順や診療の質を保つための医師向けの手引書はありませんでした。国内初の医師向けオンライン診療の手引書ができたことで、今後、精神科のみならず多くの診療科でオンライン診療が広がれば、さまざまな理由で通院しづらかった患者さんが医療にかかりやすくなります。

#### 1. 手引書作成の背景

インターネット等の情報通信技術の進歩に伴い、テレビ電話等を用いた遠隔医療（注2）が少しずつ行われるようになりました。特に、2018年4月より、医師がテレビ電話で患者さんを診察する「オンライン診療」の一部が保険診療として認められたことで、今後の普及が期待されています。普及に欠かせないのが、遠隔医療を法令に則り正しく開始し、安全に、診療の質を保ちながら提供できるようにするための医師向けの手引書（ガイドブック）です。海外にはそのような手引書がありますが、これまで国内にはありませんでした。そこで、慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室の岸本泰士郎専任講師らの研究グループは、アメリカ遠隔医療学会（ATA）の協力を得ながら、医師・法律家・技術専門家による協議を重ね、安全で質の高い精神科の遠隔医療を患者さんに届けるため、精神科領域における医師向けの手引書を作成しました。本手引書は2016年度から2017年度に実施した日本医療研究開発機構（AMED）の委託研究の一部として作成された暫定版を発展させる形で完成させたものです。

#### 2. 手引書の概要

手引書は、診療、法律、技術に関する3セクションからなります。診療のセクションでは、遠隔医療を開始するための準備事項、診療の質を保つためのポイント、プライバシー保護、緊急時の対処法などについてまとめています。また、医師がそれぞれのポイントが満たされているか確

認できる、チェックリストも設けています。法律、技術のセクションでは、それぞれ遠隔医療に関連する専門的事項につき、医師が理解しておくべき点についてまとめています。手引書は Web サイト上で公開しています。(https://www.i2lab.info/tebikisho)

### 3. 成果と意義・今後の展開

厚生労働省より 2018 年 3 月に発出された「オンライン診療の適切な実施に関する指針」をはじめ、遠隔医療に関連する法令やガイドラインは数多くありますが(注 3)、膨大かつ難解で、医師にとって全てを理解するのは困難な面がありました。また、これらの法令やガイドラインは、診療内容に根差した医療の質を保つための工夫については触れられていません。国内初の医師向けの遠隔医療の手引書ができたことで、精神科医療に携わる方がそれを参考にして遠隔診療を始めやすくなり、安全で質の高い医療を届けやすくなります。また、本手引書が他の診療科の手引書作成の参考にもなることで、遠隔医療が広まり、精神科に限らず様々な診療科で医療を受ける多くの患者さんにとって、遠隔医療がより身近なものになる可能性があります。

今後は、この手引書を多くの医療者に利用していただけるように Web サイト等で公表するとともに、最新の事情を反映し定期的に改定していきます。これにより、より質の高い遠隔医療を、より多くの患者さんに提供できるようになることが期待されます。

#### 【用語解説】

- (注 1) オンライン診療：遠隔医療のうち、医師－患者間において、情報通信機器を通して、患者の診察および診断を行い診断結果の伝達や処方等の診療行為をリアルタイムで行う行為。
- (注 2) 遠隔診療：情報通信機器を活用し、離れた 2 地点間で行う健康増進、医療、介護に関する行為。
- (注 3) 遠隔医療に関連する法令やガイドライン：厚生労働省、総務省、経済産業省から公表されている、医療情報の保護、管理、通信方法等に関する各種ガイドライン、医師法、医療法等がある。

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、科学記者会、厚生労働記者会、厚生日比谷クラブ、各社科学部等に送信しております。

---

#### 【本発表資料のお問い合わせ先】

慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室  
専任講師 岸本 泰士郎(きしもと たいしろう)  
TEL : 03-5363-3829 FAX : 03-5379-0187  
E-mail : tkishimoto@keio.jp

※閉室期間：12月29日～1月6日

#### 【本リリースの発信元】

慶應義塾大学  
信濃町キャンパス総務課：鈴木・山崎  
〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35  
TEL : 03-5363-3611 FAX : 03-5363-3612  
E-mail : med-koho@adst.keio.ac.jp

<http://www.med.keio.ac.jp/>

※本リリースのカラー版をご希望の方は  
上記までご連絡ください。

※閉室期間：12月29日～1月6日